



# 洞爺湖有珠火山 マイスターに 最年少で合格

佐々木愛梨さん(洞爺高校3年)



**洞** 爺湖有珠火山マイスターの今年度の認定審査が10月5日にあり、高校生として初めて同マイスターに認定されました。母からマイスター制度があることを聞いたのが2年前で、洞爺湖有珠火山サポーターとして活動を始めました。今年が最後の高校生活という

こともあり、「今年は試験を受けよう」と決め、サポーターのための勉強会などに参加して、知識を深めてきました。試験の直前は、「今までの人生で一番勉強した」というほど集中し、噴火遺構や文化財などを調べ、資料作りに励みました。試験当日は、「専門用語も一つひとつをわかりやすく、中学生でも理解してもらえるように、かみくだいて話すこと」を心がけ、高校生初のマイスターに合格。一方本人は、「今後の期待を含めての合格なので、これからももっと勉強してレベルを上げていきたい」と冷静に結果を受け止めています。今後自然関係の専門学校に進学し、卒業後、故郷に戻り「マイスターとして地域に貢献していきたい」と将来を見据えています。

こともあり、「今年は試験を受けよう」と決め、サポーターのための勉強会などに参加して、知識を深めてきました。試験の直前は、「今までの人生で一番勉強した」というほど集中し、噴火遺構や文化財などを調べ、資料作りに励みました。試験当日は、「専門用語も一つひとつをわかりやすく、中学生でも理解してもらえるように、かみくだいて話すこと」を心がけ、高校生初のマイスターに合格。一方本人は、「今後の期待を含めての合格なので、これからももっと勉強してレベルを上げていきたい」と冷静に結果を受け止めています。今後自然関係の専門学校に進学し、卒業後、故郷に戻り「マイスターとして地域に貢献していきたい」と将来を見据えています。

## とうや小6年生2人 MOA児童作品展で金賞受賞

**第** 25回MOA美術館児童作品展(同展実行委員会等主催)の表彰式が、10月23日だて歴史の杜カルチャーセンターで行われ、書写の部で、とうや小学校6年の村上兼心くんと平尾麗永さんが金賞を受賞しました。

応募した作品は、胆振西部の小学校17校から絵画577点、書写251点。

村上くんは「受賞すると思っていたのでうれ



受賞した作品を手に喜ぶ村上兼心くん(左)と平尾麗永さん

しい」。平尾さんは「好きな習字で受賞できてうれしい」と受賞の喜びを話しました。

## 広 告

## 北海道スキー連盟 功労者表彰受賞

**10** 月4日、札幌市で平成26年度第36回公益財団法人北海道スキー連盟功労者表彰式が開かれ、洞爺湖町スキー連盟会長の鈴木良彦さん(78歳)が、胆振、日高管内ではただ一人の受賞者となりました。

鈴木さんは、50年になる指導歴の中で、昭和51年に洞爺湖(旧虻田)スキー連盟の中にジュニアアルペンスキーチームを結成し、全道でも指折りのジュニアアルペンスキーチームに育て上げました。

一方指導員として基礎スキーの指導と検定にも携わり、スキー界の普及発展に努めてきました。

鈴木さんは「これからも生涯スポーツとして楽しんでいきたい」と受賞の喜びを話しました。



功労者表彰を受賞した鈴木良彦さん